

令和2年度 学校経営ビジョン

《学校経営理念》 『活力・組織力・信頼』

- (1) 子どもの豊かな成長をめざす **活力のある** 学校づくり
- (2) 教職員の参画意識を結集し **組織の力が生きる** 学校づくり
- (3) 子ども達が地域を誇りに思い、家庭・地域の **信頼に応える** 学校づくり

教育目標

粘り強く柔軟に考え、安心して心を開き、自ら動き出す寺井っ子の育成

めざす児童像

- ㊦ 手をつなぎ助け合う子 **協力**
- ㊧ ラストまでがんばる子 **努力**
- ㊨ 命を大切にする子 **全力**

めざす教師像

- ㊦ 手を差し伸べる まなざし (児童理解)
- ㊧ ラストまで貫く 教材研究 (授業改善)
- ㊨ 命を守り抜く 危機意識 (危機管理)

めざす学校の姿 ～ともに成長～

- ☆ 子どもが笑顔で学び合い、教師が意欲的に学び合う学校 (活力)
- ☆ 一人一人の子どもの実態を把握し、寄り添う共感的な学校 (組織力)
- ☆ 保護者、地域の協力体制の充実した 安心・安全な学校 (信頼)

チームとしての学校・・・働き方改革 「関わる・気づく・つながる」

- ① 「関わる」チーム <共に成長～若手育成とキャリアアップ～>
- ② 「気づく」チーム <未然防止・早期発見・早期対応 専門スタッフと連携・分担>
- ③ 「つながる」チーム <専門性の発揮と協働による業務改善>

家庭・地域との連携・協働 コミュニティ・スクール ～子どものために～

重点事項

- ① 算数科を中心に、
研究主題『ゴールの姿を明確にした深い学びにつながる授業づくり』を目指す。
- ② 言語活動、言語環境の充実を図る。読書活動の充実
- ③ ふるさと教育の推進
・地域の方々を活用した【総合的な学習】
- ④ ゲストティーチャーの活用

今年度の重点目標

組織的な学校運営…チームとしての学校 働き方改革（運営委員会・学年主任会・校務委員会）

- 1 学校全体で組織的に取り組み、若手育成とキャリアアップに努める。（関わる）
- 2 チームでいじめ不登校等の未然防止、専門スタッフと連携し早期対応を図る。（気づく）
- 3 専門スタッフとの協働により、教員は教育指導に専念し、業務改善を推進する。（つながる）

確かな学力の育成

（ラストまでがんばる子）

（教務）

粘り強く柔軟に考え(知)

基礎基本を身に付け、見方・考え方を働かせ思考・判断・表現し、粘り強く柔軟に考える力を育てる。

☆学校研究(学びのベーシック事業)
『ゴールの姿を明確にした、「深い学び」につながる授業づくり』

- ①ゴールの姿を明確にする
- ②深い学びにつなげる
- ③見方・考え方を働かせる

☆基礎学力の向上
(学力向上取組シート)

☆家庭学習の充実
(家庭学習がんばり週間)

☆読書教育の充実
(年間標準読書冊数)

豊かな心の育成

（手をつなぎ助け合う子）

（生徒指導）

安心して心を開き(徳)

違いや良さを認め合い、安心して自分を出し、共に伸びていこうとする心を育てる。

○生徒指導3機能を生かした教育活動の推進

【自己決定】

- ・睡眠時間の確保
- ・ゲーム・ネットの付き合い方
- ・自治能力の育成

【自己存在感】

- ・縦割り活動、異学年交流
- ・ハッピーレター
- ・あいさつ運動

【共感的人間関係】

- ・ありのままの自分を語る
- ・一人一人を受け入れる

○全職員で全児童を育てる

- ・児童理解の会で共有
- ・特別支援校内委員会
- ・いじめ問題対策専門委員会

健やかな体の育成

（命を大切にする子）

（保健体育）

自ら動き出す(体)

健康安全、体力向上に関心を持ち、自分で判断して行動したり、進んで運動に挑戦したりする。

□健康づくり

- ・感染症対応
- ・早寝・早起き・朝ご飯
- ・ゲーム・ネットと睡眠

□給食

- ・食育
- ・アレルギー対応

□体力づくり

- ・鉄棒、水泳、縄跳び指導
- ・ラダー運動
- ・1校1プラン

・スポチャレ

・持久走

□運動会

- ・主体的に考えて動く

□避難訓練

- ・自ら判断して動く

家庭・地域との連携・協働

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）

◎地域と学校が一体となって役割分担しながら、
子どもが通いたくなる学校 保護者・地域の方が子どもを通わせたい学校づくりを目指す。

- 家庭・地域との積極的な情報共有を図り、子ども達の健やかな成長を育む。
- 基本的な生活習慣の確立と家庭学習の習慣化を図る。
- 学校評価等を通して開かれた学校づくりに努める。